

EV普通充電用電気設備 総合カタログ

kawamura

EVコンポ シリーズ

EV充電に、
もつと便利と安心を。

河村電器産業株式会社

河村電器産業株式会社は大阪・関西万博の
運営参加(EV充電器)サプライヤーです。

始めませんか。 これから時代のEVライフ。

電気自動車(EV)があたりまえの毎日は、

もう、そこまで来ているかもしれません。

だからこそ、EV充電器もお気に入りの道具のように、

使いやすく、かしこく、くらしに自然と溶け込んでいく、

そんな“いつもの一台”でありたいと思うのです。

もちろん、必要な時、気軽に充電できたり、複数台のEVを効率良く充電できたり。

ちょっと先の未来も見えた、カワムラの「EVコンボシリーズ」。

さあ、始めませんか。あなたのこれからに心地いいEVライフ。



EVコンポシリーズ製品ラインナップ

充電方式 (P5に説明)	Mode3		Mode2
製品名称	EVコンポ Mode3	EVコンポα Mode3	EVコンポ ブライムS
設置方法	壁掛型	壁掛型	自立型
外観			
出力			
かしこい充電制御 「wayEV」 (P16に説明)	—	△ 別売りの制御ユニットと連携する必要があります。	—
認証・課金 サービス (P18に説明)	—	○ 「認証課金」は株式会社エネゲートの『エコQ電』サービスによるものです。	—
リモート アクセス サービス (P19に説明)	—	○	—
おすすめの 利用シーン	戸建住宅や企業(事業所)、自治体など	複数台への充電を行う(予定がある)集合住宅や公共施設、マンション、企業(事業所)など	建物と駐車場が離れている場合や、屋外でケーブルを綺麗に保管しつつ、盗電盗難を防ぎたい場合
紹介ページ	P6へ	P8へ	P10へ

Mode2	Mode2	Mode3	
EVコンポ ブライムW	EVコンポ ライト	EVコンポ wayEV トリプルモデル	EVコンポ wayEV シングルモデル
壁掛型	壁掛型	自立型	壁掛型
			
3kW	6kW ×3台	6kW	6kW
—	—	○	△ 別売りの制御ユニットと連携する必要があります。
—	—	○	○ 「認証課金」は株式会社エネゲートの『エコQ電』サービスによるものです。
—	—	—	○
しっかりした金属製の本体で盗電や盗難を防ぎたい場合	基本的な機能(収納・防犯・安全性)をお手軽に設置したい場合	複数台への充電を行う事業所や店舗、自治体などの平面駐車場(社用車、デリバリー、送迎など)	複数台への充電を行う事業所や店舗、自治体などの設置スペースが限られる場所
紹介ページ	P10へ	P12へ	P14へ

知っていますか?

安心・便利・快適なEVライフのために～EV充電用電気設備について～

普通充電と急速充電 -EV充電のタイプは主に2種類-

〈普通充電設備〉

主に長時間駐車できる場所向け
家の駐車場にも設置可能。

●設置場所

レストラン / レジャー施設 / 宿泊施設 / 戸建住宅など

●充電時間

6kWだと4時間、3kWだと8時間程度(電気自動車の場合)
※車種や電池容量により充電時間は大きく異なります。

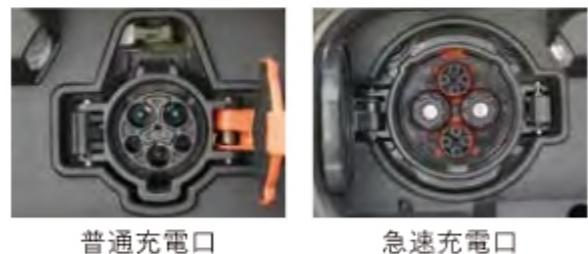
普通充電器



普通充電器は、交流をそのまま充電するため安価で機器もコンパクト。車載変換器が交流から直流に変換しバッテリーへ充電を行う。

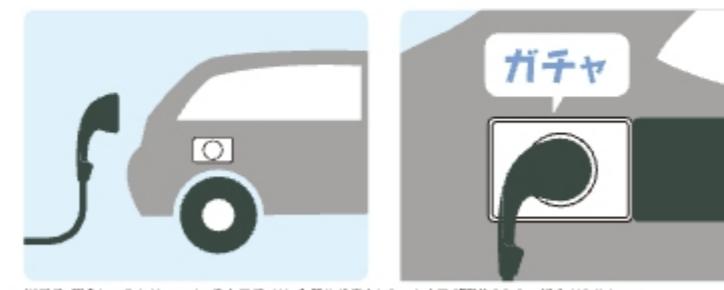
充電口と充電方法

〈充電口〉



〈充電方法〉

充電は一般的にセルフで行います。
充電用コネクタを充電口に差し込み、
音がしてロックがかかれれば充電を開始できます。



普通充電器の設置位置

電気自動車は、充電口の位置や車載ケーブルの長さが車種によって異なります。充電器の設置時や、電気自動車の購入時には、車の仕様をご確認ください。



〈充電口の位置の例〉

普通充電器の充電方式

Mode1

車載ケーブルを使用



Mode2

車載ケーブルを使用
(充電制御回路付)



Mode3

充電器のケーブルを使用
(充電制御回路は充電器に内蔵)



充電シーン区分

基礎充電

戸建・集合住宅 / 事業所など



経路充電

高速道路のSA・PA
道の駅 / コンビニなど



目的地充電

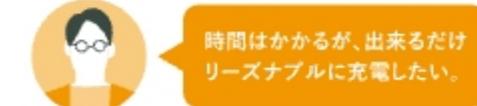
ホテル / レジャー施設 / 商業施設 / 飲食店など



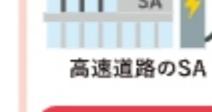
シーンに適した充電設備を選択

車両の保管場所

事業所 / 自治体 / 住宅 / 集合住宅



経由地



目的地

宿泊施設 / 観光地
行楽地 / ロードサイド店舗



壁掛型

EVコンポ Mode3



Mode3

コネクタ規格:J1772 Type1



美しく、省スペースで設置できる家庭用EV充電器。

エクステリアに自然と溶け込むスタイリッシュなデザイン。ポールやカーポートとの親和性が高く、設置スペースの選択肢が広がります。また、外形がスリムなため、限られた場所でも設置することができます。

EV充電器に、機能性とデザイン性を。

本体搭載の充電ケーブルで、作業をよりラクに。

充電ケーブルが本体上部から出線しているため、地面に擦りにくい設計です。車や手を汚さず、ケーブルを束ねる回数も少ない、充電作業時の使いやすさを追求したEV充電器。

自宅のエクステリアに溶け込むデザイン。

細みでスタイリッシュな一台。また、扉を開めても内部のLEDの発光により充電状態が一目でわかります。



各部使用方法

① 扉

② 表示ランプ

③ ガンホルダー

充電ガンを収納できます。

④ 充電ガン

電気自動車に挿入することで充電できます。

⑤ 鍵穴

付属の鍵で扉の施錠・開錠をします。

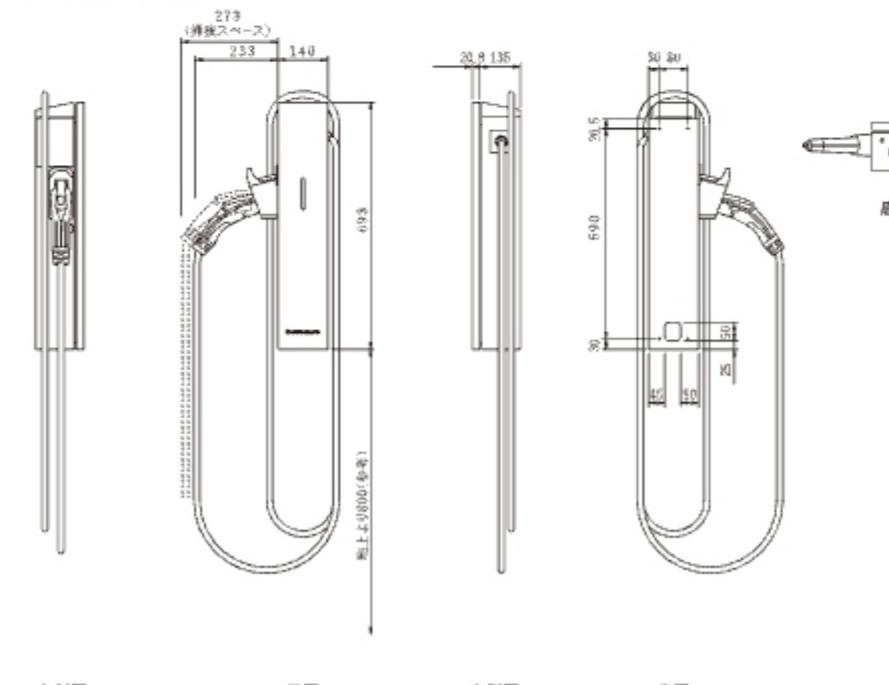


仕様一覧

製品名称	EVコンポ Mode3	
設置方式	壁掛け	
品番	ECM3-6-5	ECM3-3-5
JIS認証取得	中請中(認証取得後、補助金対応予定)	
vivEV連携	-	
本体サイズ[mm]	H893×W140×D135	
重量[kg]	11	11
筐体材質	鋼板製	
出力	6kW	3kW
オプション	・自立用ポール(2台まで取付け)・ガンホルダー左右入れ替え アンカーボルト固定:ECM3-PA コンクリート埋設:ECM3-PG ・遮熱防止キー(ダイヤル式南京錠) ・ケーブル長変更(7.5m, 10m)	
充電ケーブル長	5m	5m
標準価格	219,000円	179,000円

■充電制御方式:modu 3 ■保護等級:IP44準拠 ■実験周波:AC200V 単相2線式 ■充電周波数:50/60Hz
■充電電流:16A(3kW) / 30A(6kW) ■実用範囲(温度):-25~40°C ■使用範囲(湿度):45~85% ■防雨処理:屋外向け

外形寸法図



自立用ポール (2024年発売開始予定)



※実用中のイメージです。

壁掛型

EVコンポ a Mode3



Mode3

コネクタ規格:J1772 Type1



wayEV連携で、複数台を効率的に充電可能。

デザイン性と使いやすさが洗練された、EVコンポ Mode3の高機能モデル。
電力をかしこくシェアできるwayEVとつなげられるため、「ゼロ充電」を解消でき、
今後の充電設備増強にも対応可能な将来性の高い一台です。

「ゼロ充電」とは…複数台の充電を行った際、設備容量不足などにより、充電ができないこと。

効率的な電力使用で、スマートな充電を。

※「wayEV(ウェイブ)」ってなに?

限られた容量の電力をシェアして、何台も「ゼロ充電」なしで同時にEV充電ができるシステムのこと。JAXA(はやぶさ)とカワムラの通信&配電制御技術を合わせたこのシステムは、利用実績への最適化や設備増強を抑えることができ、カーボンニュートラルにも貢献できます。

JAXA
×
kawamura



詳しくはコチラ

wayEV連携では、後から接続した車に充電ができない「ゼロ充電」を防ぎます。また、今後、1台、2台…と電気自動車が増えていく場合に、EV充電器を増設しても充電量を制御。電気料金の節約をサポートする、かしこい充電を実現します。

※増設後に充電制御を行う場合は、別途充電制御ユニットが必要です。後施工においては通信設定などが必要なため、当社指定工事業者にご依頼が必要となります。

各部使用方法

① 屏

② 表示ランプ

③ ガンホルダー

充電ガンを収納できます。

④ 充電ガン

電気自動車に挿入することで充電できます。

⑤ 鍵穴

付属の鍵で扉の施錠・開錠をします。

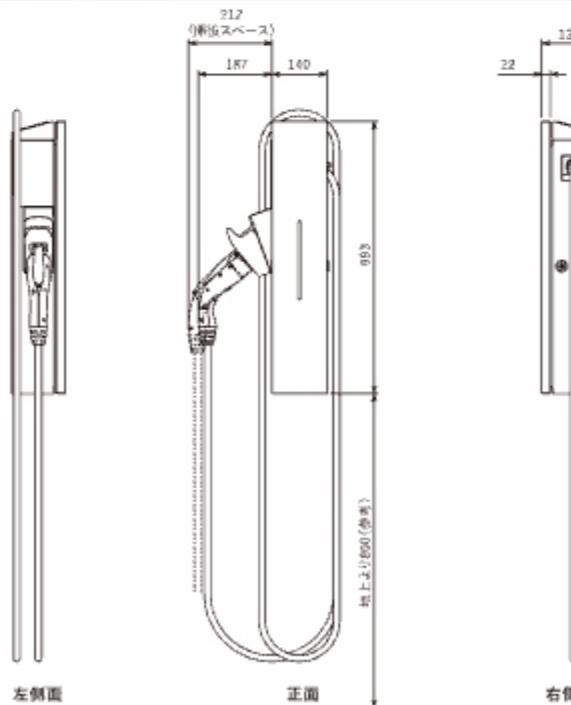


仕様一覧

製品名	EVコンポ a Mode3
設置方法	壁掛型
品番	ECMT3-6X-5
JARI認証取得	申請中(認証取得後、補助金対応予定)
wayEV連携	別売りの制御ユニットと連携する必要があります。
本体サイズ[mm]	H693×W140×D135
重量[kg]	11
筐体材質	鋼板製
出力	6kW
オプション	・自立用ポール(2台まで取付可)・盗難防止キー(ダイヤル式南京錠) アンカーボルト固定:ECM3-PA コンクリート埋設:ECM3-PG
充電ケーブル長	5m
標準価格	260,000円

■充電制御方式:mode 3 ■保護等級:IP44準拠 ■定格電圧:AC230V 単相2極式 ■定格周波数:50/60Hz
■定格電流:30A ■適用範囲(温度):-25~40°C ■使用範囲(湿度):45~85% ■設置環境:屋外用!

外形寸法図



自立用ポール (2024年発売開始予定)



自立型/壁掛型

EVコンポ プライムS/W



Mode 2

※充電ケーブルは付属しておりません。

ECPS(プライムS)

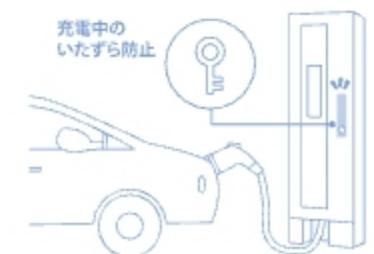


ECPW(プライムW)



盗電・盗難を防ぐ安心の一台。

キャビネットのドアにキー付ハンドルを設け、盗電やケーブル盗難の心配を無くしました。さらに、充電ケーブルを車につないだままドアを施錠できるので、充電中のいたずらも防ぎます。また、大きな窓によりドアを閉めていてもコントロールボックスの確認が可能に。安心、便利、そして住空間にマッチしたデザインで、心地よいEVライフをサポートします。



ケーブルの長さやズレを調整して、スマートに収納。

プライムSは内部のケーブルホルダーに
プライムWはケーブルを下部か側面の
引掛金具に巻き付けられるので、ケーブルの
余長もスマートに収納できます。



背あて金具や可動式の板を調整する
ことで、コントロールボックスの向きを
補正、また、扉を閉めた状態でもLED
を確認できるようになります。



充電コネクタの固定はコネクタの
レバー操作で簡単に着脱可能。
もちろん充電コネクタを引っ掛けた
状態で施錠も出来ます。



各部使用方法

① 電源スイッチ

電源を「入/切」
します。

※電源の状態はスイッチの
表示で確認できます。



② EV充電用コンセント

電源プラグを接続します。適用する
電源プラグはEV充電用20A専用です。
(注意)他の電源プラグは絶対に使用しないでください。

③ ハンドル

ハンドルを持ち、ドアを開閉します。

④ コントロールボックス背あて金具

背面に金具をあてることでコントロール
ボックスの向きを正面に補正できます。



⑤ 充電コネクタ収納金具

充電コネクタをひっかけて
収納します。



⑥ ケーブルホルダー(プライムS)

充電ケーブルをケーブルホルダーに
巻きつけて収納します。

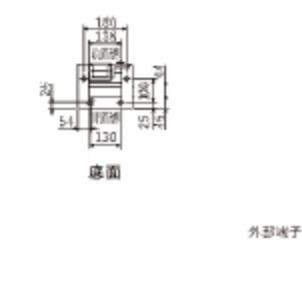
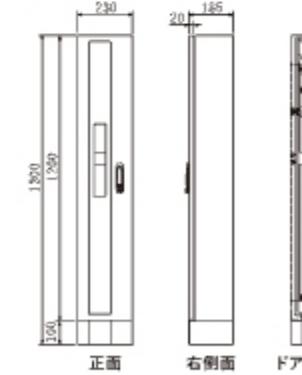


⑦ ライト付キー

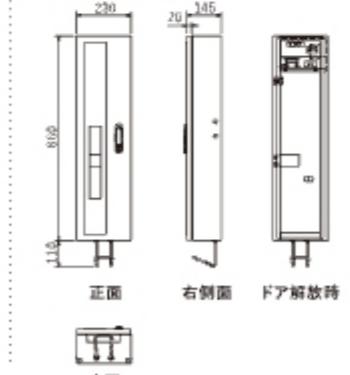
夜間の充電作業時に便利なLEDが
ホルダー部分に付いています。
スイッチで点灯/消灯の操作ができます。

外形寸法図・結線図

プライムS



プライムW



仕様一覧

製品名称	EVコンポ プライムS	EVコンポ プライムW
設置方法	自立型	壁掛型
品番	ECPS	ECPW
JARI認証取得	-	-
本体サイズ(mm)	H1200×W230×D185 (チャックルベースを含んだ 全高は1300mmです)	H860×W230×D145
重量(kg)	18	9
質材	鋼板型	
出力	3kW	
電源スイッチ	電源スイッチ付	
キー	平面ハンドル(ランダムキー)	
工場出荷オプション	<ul style="list-style-type: none"> ・ELBの取付 ・ダイヤル錠への変更 ・外部接点入力仕様 	<ul style="list-style-type: none"> -SUS仕様 -24時間タイマーの取付 -100Vコンセント(一般負荷用)の取付 -モニターの取付 -100V充電仕様
充電ケーブル長	-	-
標準価格	134,000円	67,900円

■防雨等級:IP44準拠 ■定格電圧:AC230V 定格2極式 ■定格電流:20A(連続定格18A)
■遮断器:屋外向け
■充電ケーブルは付属しておりません。
■製品は(-社)日本製造システム工業会のJWDS-0035 EVコンセント部・コンセントスタンド認定製品です。
■1オプションの取付でキャビネットサイズが大きくなる場合があります。同時装着も可能です。

壁掛型

EVコンポ ライト



Mode 2

※充電ケーブルは付属しておりません。

ECL(電源スイッチなし)

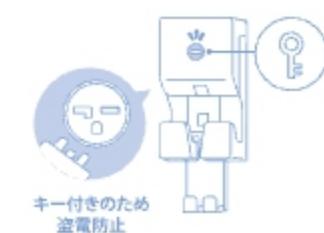


ECLG(電源スイッチ付)



施錠可能。コストパフォーマンスに優れた
エントリーモデル。

充電用コンセントをカバーするドアは、シリンダーキーで施錠ができるので、盗電の心配がなく安心です。また、クルマとコンセントを充電ケーブルでつないだまま施錠ができるため、充電中のいたずらも防止できます。



キー付きのため
盗電防止

使いやすく、安全・安心な機能搭載。

EV充電用コンセントプラグの
ロック機構が付いており、
電源プラグの抜き差しが簡単。



充電中に不安定になりがちな
コントロールボックスを
簡単に固定することが可能。



各種ガイドラインに準拠した
電源スイッチが設けられているため、
通電状態が確認でき、作業時も安全。
(xECLGのみ)



ON

OFF

各部使用方法



① シリンダーキー
付属のキーをシリンダーに
差し込み90度まわします。

② ドア
ドアの両端にある突起部を持ち、ドアを開閉します。

③ ケーブルホルダー
充電ケーブルをひっかける
ことができます。

※ケーブルの取り扱いについては
充電ケーブルの説明書をご確認ください。



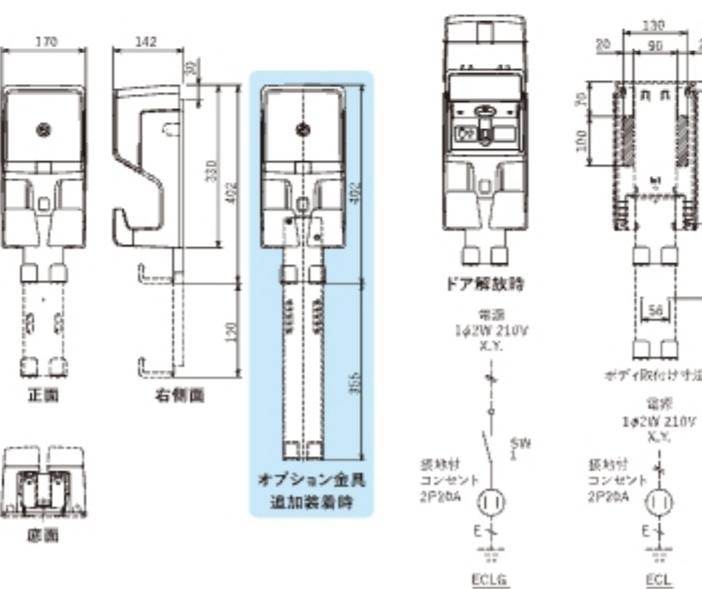
④ EV充電用コンセント
電源プラグを接続します。適用する
電源プラグはEV充電用20A専用です。
(注)他の電源プラグは絶対に使用しないでください。

⑤ リリースボタン
電源プラグをEV充電用コンセント
から取り外す時に使用します。

⑥ コントロールボックス固定金具
充電ケーブルのコントロール
ボックスサイズに合わせて
固定位置を調節することができます。

⑦ 電源スイッチ(ECLGのみ)
電源を「入/切」します。
※電源の状態はスイッチの表示で確認できます。

外形寸法図・結線図



仕様一覧

製品名	EVコンポ ライト	
設置方法	壁掛け	
基盤	ECL	ECLG
JARI認証取得	-	-
本体サイズ[mm]	H402×W170×D142	
重量[kg]	2	
本体材質	樹脂製	
出力	3kW	
電源スイッチ	電源スイッチなし	電源スイッチ付
キー	シリンダーキー(ランダムキー)	
オプション	オプション金具:ECOP-M(一部車種向け)%	
工事用オプション	100V充電仕様	
充電ケーブル長	-	-
標準価格	13,700円	17,700円

■保護等級:IP44準備 ■定格電圧:AC200V 並列2脚式 ■定格電流:20A(連続定格16A)
■防雨構造:屋外向け
※ECLGは(一社)日本認證システム工事会員JWDS-0035 EVコンセント基・コンセントスタンド規格認定品です。
※充電ケーブルによってはコントロールボックスの背面にオプション金具(品番:ECOP-M/標準価格:6,830円)
が必要な場合があります。詳しくは下記の2次元コードからご覧ください。

オプション金具が必要な
車種はこちら



自立型/壁掛型

EVコンポ wayEV



Mode3

コネクタ規格:J1772 Type1

SEC-A12-*
(トリプルモデル)



SEC-AS
(シングルモデル)



JAXAの配電制御技術を活用した複数台のEV向け充電器。

限られた電力で宇宙空間を移動する小惑星探査機“はやぶさ”には、電力を効率よく活用する「独立分散制御ロジック」が備わっています。その技術とカワムラ独自のテクノロジーを融合することで、wayEVは生まれました。また、トリプルモデルは3台分を集約した自立型充電器、シングルモデルは1台ごとの壁掛け充電器で、設置環境に合わせて選ぶことができます。

電力をかしこくシェアするシステムで、導入をサポート。

複数台の同時充電を可能に。 wayEV導入で…

wayEVは電気自動車(EV・PHEV)への充電量をリアルタイムでコントロール。一定量の電力をかしこくシェアするので「電気自動車(EV・PHEV)の満充電の順番待ち(ゼロ充電)」が起こりにくく、電気の使いすぎもありません。

マンションオーナー

EV充電器の設置で物件の価値上昇。
さらに、電力ピークの平準化もできるため、
入居率アップ&契約電力削減!

ロードサイド店舗

滞在中の「ちょい足し充電」を見込んでの
来客が増加し、収益機会アップ!

企業(事業所)・自治体

EV充電器の設置・増設がしやすくなり、
運用コストも削減できるため、
効率的でおトクな社用車運用!

観光地

「充電設備ありき」の観光地選びをする
EVユーザーから好評を得て、来場者増加!

各部使用方法

① 充電ガン①用
表示ランプ

② 充電ガン①用
ガンホルダー

充電ガンを収納できます。

③ 充電ガン①

電気自動車に挿入することで充電できます。

④ 充電ガン①用
ケーブルフック

左側面

右側面

⑤ 充電ガン②用
表示ランプ

⑥ 充電ガン②用
ガンホルダー

充電ガンを収納できます。

⑦ 充電ガン②

電気自動車に挿入することで充電できます。

⑧ 充電ガン②用
ケーブルフック

左側面

右側面

⑨ 充電ガン③用
表示ランプ

⑩ 充電ガン③用
ガンホルダー

充電ガンを収納できます。

⑪ 充電ガン③

電気自動車に挿入することで充電できます。

⑫ 充電ガン③用
ケーブルフック

左側面

右側面

① 屏

② 表示ランプ

③ ガンホルダー

充電ガンを収納できます。

④ 充電ガン

電気自動車に挿入することで充電できます。

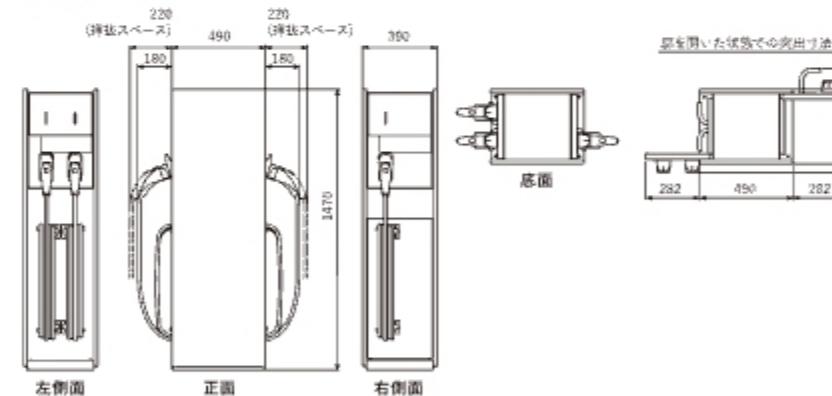
⑤ 鍵穴

付属の鍵で施錠・開錠をします。

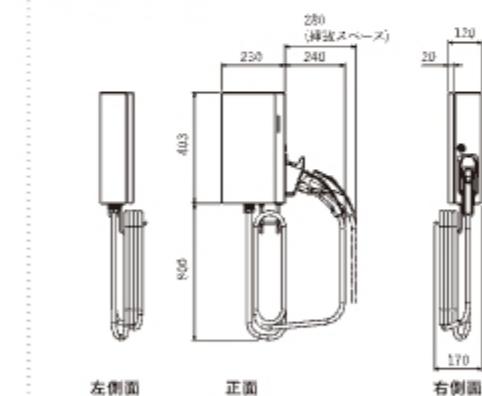
⑥ ケーブルフック

外形寸法図

トリプルモデル



シングルモデル



仕様一覧

品名	EVコンポ wayEV トリプルモデル								EVコンポ wayEV シングルモデル	
設置方法	自立型								壁掛け	
品番	SEC-A12-*								SEC-AS	
JAR認証取得	SECN-A12-C	SECN-A12-CNC	SECN-A12-CL	SECN-A-EX	SECN-A12-N	SECN-A12-B	SECN-A12-NL	SECN-A-EX-B	SECN-AS7	SECN-AS7-J
wayEV追携	<input type="radio"/>									
本体サイズ[mm]	H1470×W490×D390								H403×W230×D120	
重量[kg]	102								10.5	
構体材質	鋼板製									
出力	最大6kW×3								6kW	
充電ケーブル長	7.5m									
標準価格										
付属部品										

■充電界面方式:mode 3 ■接続等級:IP44準拠 ■定格電圧:AC200V 単相2線式 ■定格周波数:50/60Hz ■使用範囲(温度):-25~40°C ■使用範囲(湿度):45~85% ■検査基準/額外荷重

かしこく、おトクにEV充電。 カワムラ独自の技術、それが「wayEV」システムです。

限られた容量の電力をシェアして、何台も「ゼロ充電」なしで同時にEV充電ができるシステム、wayEV（ウェイブ）。JAXA（はやぶさ）とカワムラの通信&配電制御技術を合わせたこのシステムは、利用実態への最適化や設備増強を抑えることができ、カーボンニュートラルにも貢献できます。



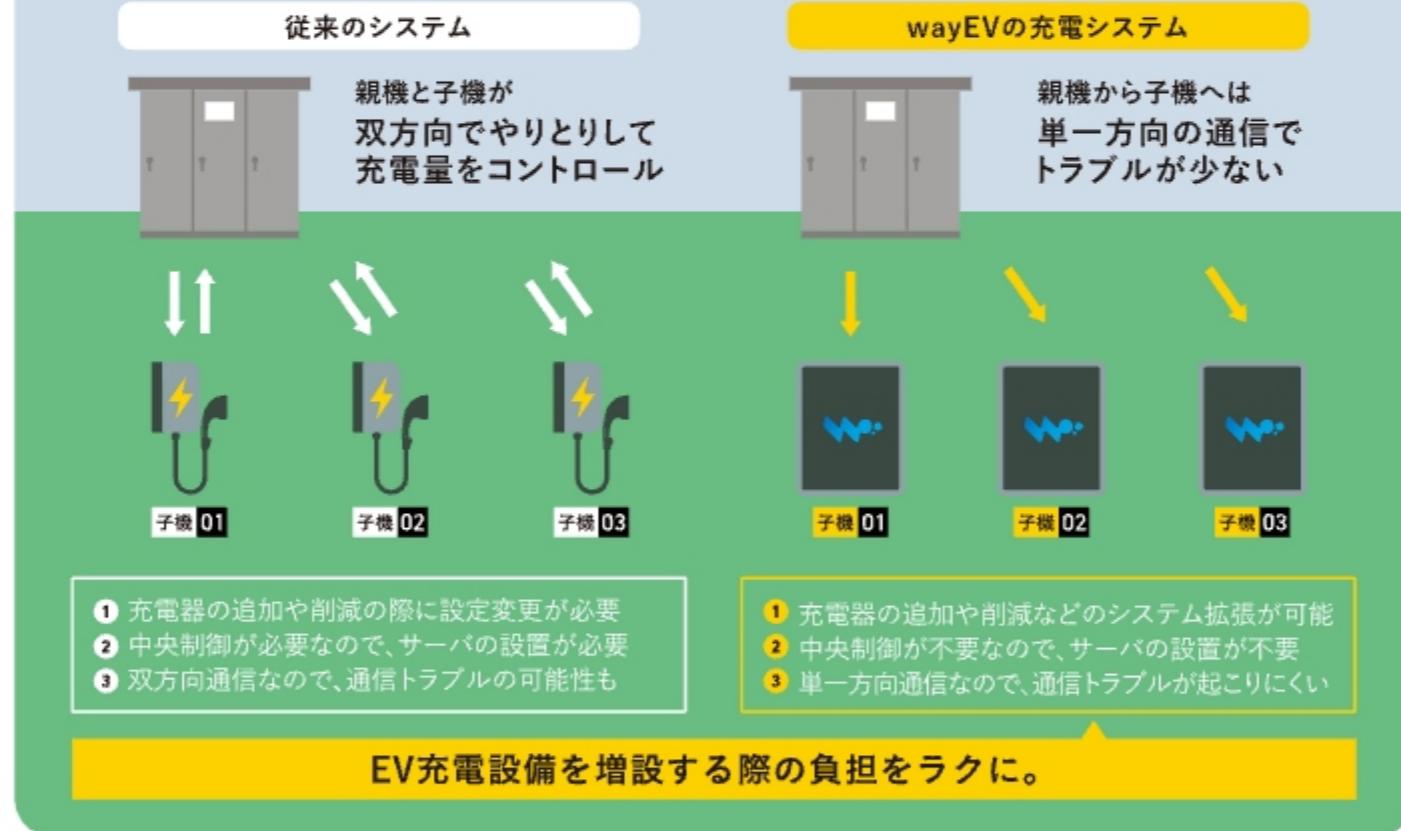
カワムラ×JAXAの配電制御テクノロジー。

何台もの同時充電が可能なwayEV独自のシステムには、小惑星探査機「はやぶさ」の技術が活かされています。



一方通行、だからいい。独立分散制御ロジックを活用。

太陽光発電をしながら宇宙空間を移動する「はやぶさ」。同時に使える電力量には限りがあり、容量オーバーは許されません。そのため、電力を効率よく活用する独立分散制御ロジックが採用されているのです。その技術とカワムラ独自のテクノロジーを融合して、wayEVは生まれました。



wayEV関連ユニット(別売り)

計測ユニット

デマンド制御の際に電気使用量の計測・監視を行い、充電制御機器へ制御指示を送信する装置です。

通信中継ユニット

複数台のEVコンポwayEVシングルモデル/αMode3導入の際の設置通信環境に応じて追加設置いただく中継装置です。

充電制御ユニット

複数台のEVコンポwayEVシングルモデル/αMode3導入の際に電気使用量の情報をもとに効率の良い充電制御を行う装置です。

認証課金ユニット

認証課金サービスをご利用の際に設置いただく装置です。



効率的な充電方法で、「ゼロ充電」をなくす。

一定充電量を超えていない電気自動車に対して、2つのモード、「先行優先モード」と「均等割振モード」で充電量をコントロールします。

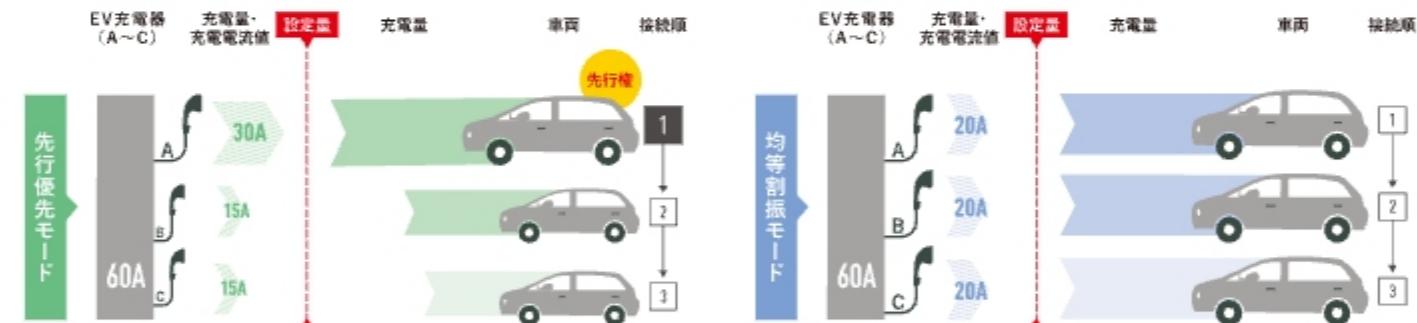
先行優先モード

- EV充電器への接続順で先行権が与えられ、優先的に充電電力を割り当てます。
※先行権一括専用の車両へ、EV充電器の最大電流値を割り当てます。
- 車両の充電量が設定量まで達した場合
設定量に達したEV充電器への充電は停止され、次に先行権を持つEV充電器へ最大電流値が送電されます。残りの充電量が3台目に供給されます。
- 充電総容量と比較して、設定量まで達していない車両の充電電流値の合計が少ない場合
差分の電力量が、設定量まで達した車両へ均等に割り振られます。
- 全車両の充電量が設定量まで達した場合
全車両に対し、任意設定された充電電流値が均等に割り振られます。

均等割振モード

- 使用可能な充電電力を均等に割り当てます。
- 充電量が設定量まで達した車両について
設定量に達したEV充電器への充電は停止され、まだ設定量まで達していないEV充電器へ均等に割り振られます。
- 全車両の充電量が設定量まで達した場合
全車両に対し、任意設定された充電電流値が均等に割り振られます。

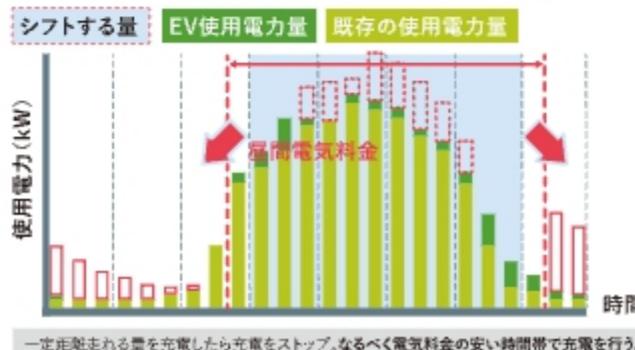
充電器の充電総容量:60A(200V)／充電器の充電電流値:30Aの場合



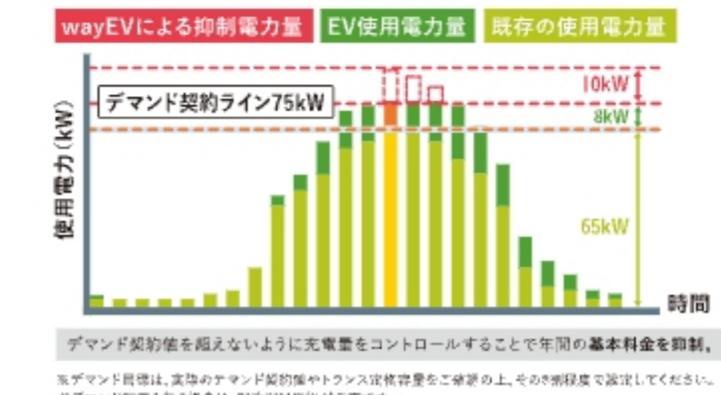
充電量を制御して、ランニングコストを削減。

電気料金を抑えられることもwayEVの大きな特徴。時間帯別に抑制するスケジュール制御と、電力総量を抑制するデマンド制御によって運用コストを大幅に削減することができます。

時間帯別に抑制するスケジュール制御



電力総量を抑制するデマンド制御



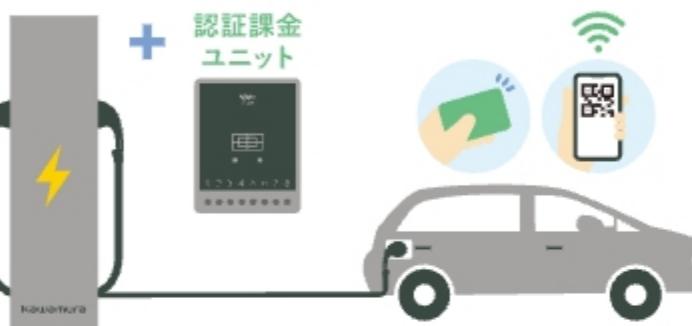
wayEVの導入で、株式会社エネゲートの認証・課金サービスの利用が可能に。

EV充電器用 認証・課金システム



スマートフォン、携帯電話、専用カードなどで簡単に電気自動車に給電できる電気自動車充電器の認証・課金システム。

詳しくは
コチラ



- POINT
- ① 料金回収代行も行うため、手間なく導入可能
- ② 充電料金はスタンドごとに設定可能(固定、時間、無料など)
- ③ 各種オプションサービスも利用可能(クーポン発行・広告配信)

wayEV導入と「エコQ電」の活用で、認証・課金サービスの利用が可能となります。

選べる2種類の利用方法

認証にスマートフォンを利用する場合(二次元バーコードを読み取り)

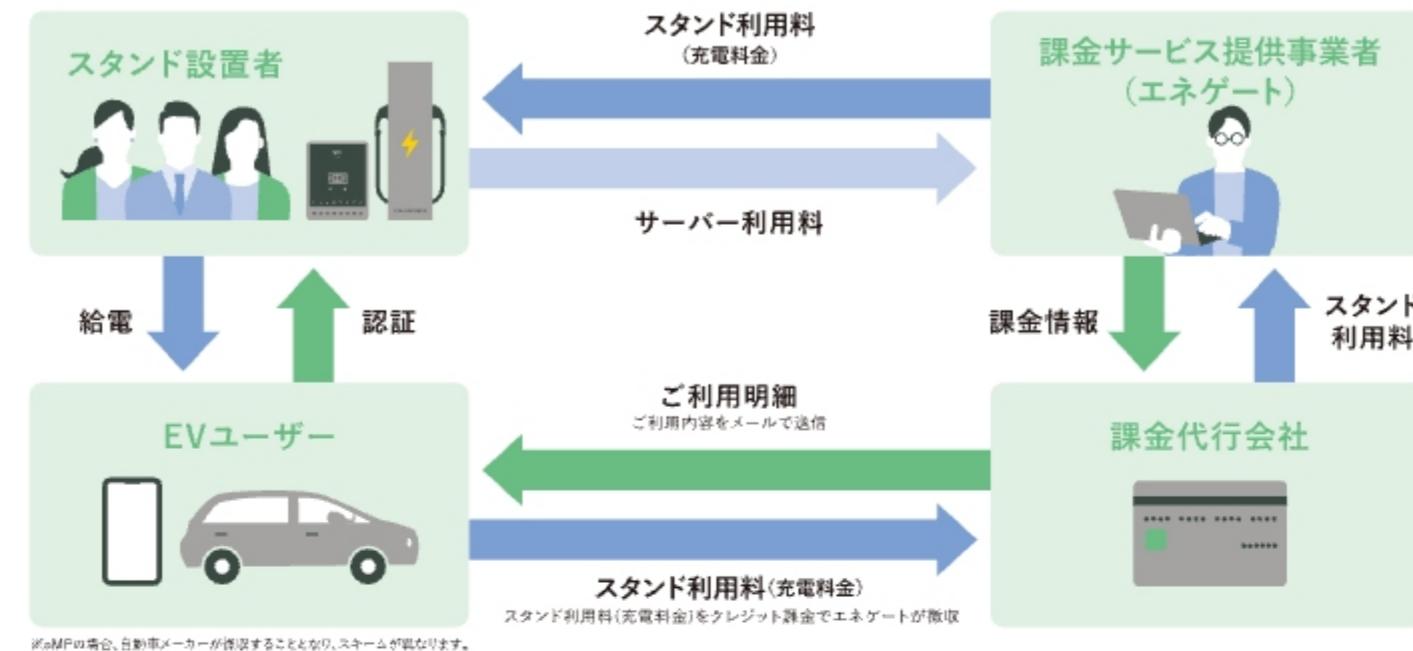


認証に会員カードを利用する場合(カードリーダーで読み取り)



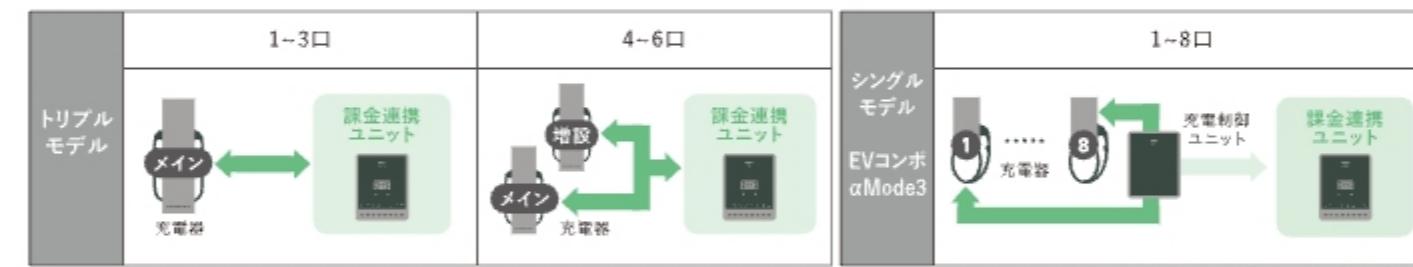
※現在開発中の仕様のため、変更することがございます。

エコQ電ご利用の流れ



製品構成イメージ

充電器の設置タイミングに合わせて「課金連携ユニット」の導入で「エコQ電」のご契約が可能です。



wayEVの活用で、管理業務を遠隔&一括対応。

充電器管理リモートアクセスサービス

「見える化パック」

遠隔でEV充電器の状態の見える化および、設定変更ができるサービスです。

充電器・計測ユニットの 状態監視

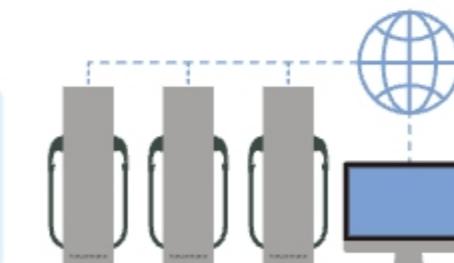
遠隔で充電器などの
状態監視が可能

制御設定

遠隔でwayEVの
制御設定が可能

警報監視

遠隔でエラー情報の
把握が可能



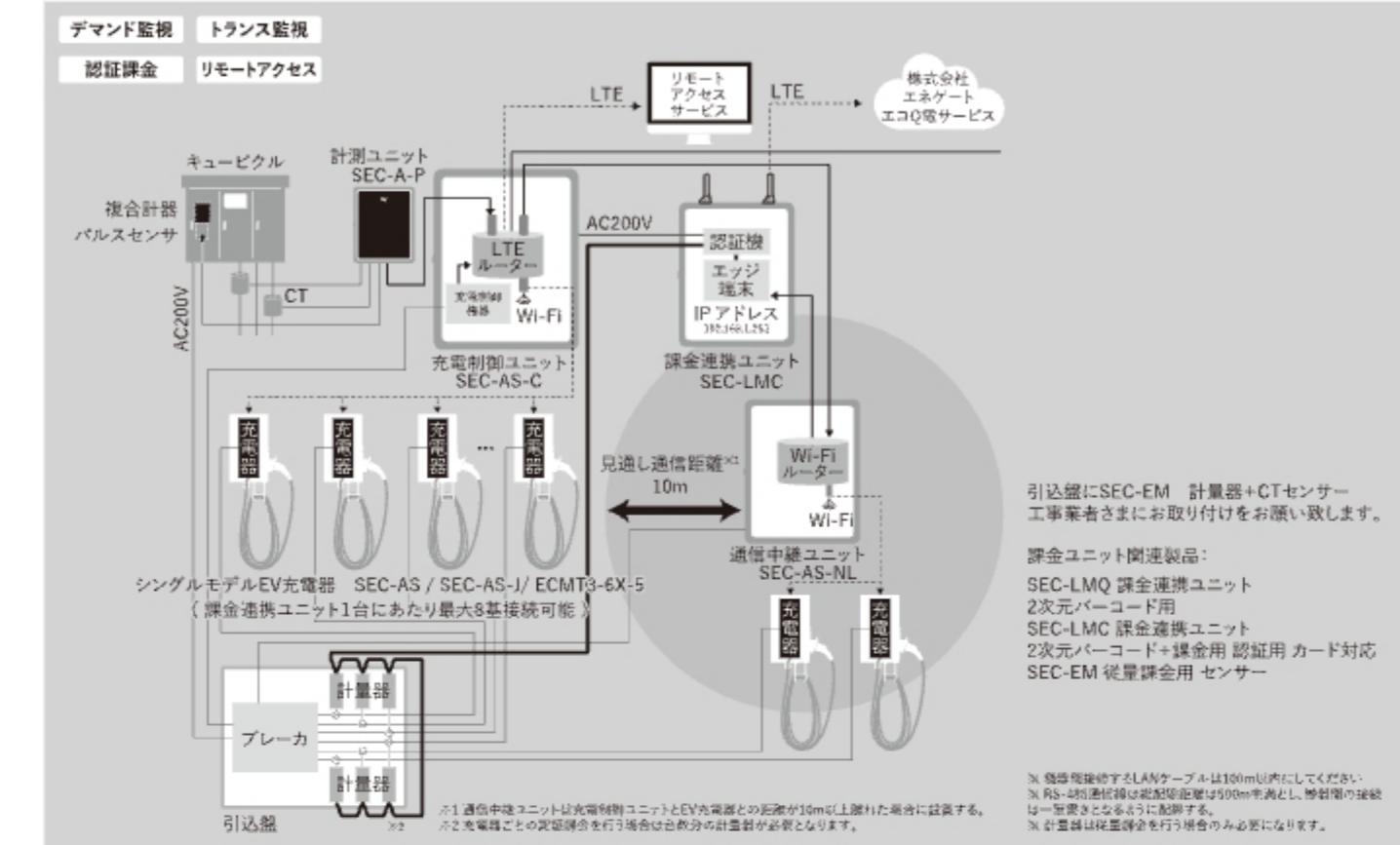
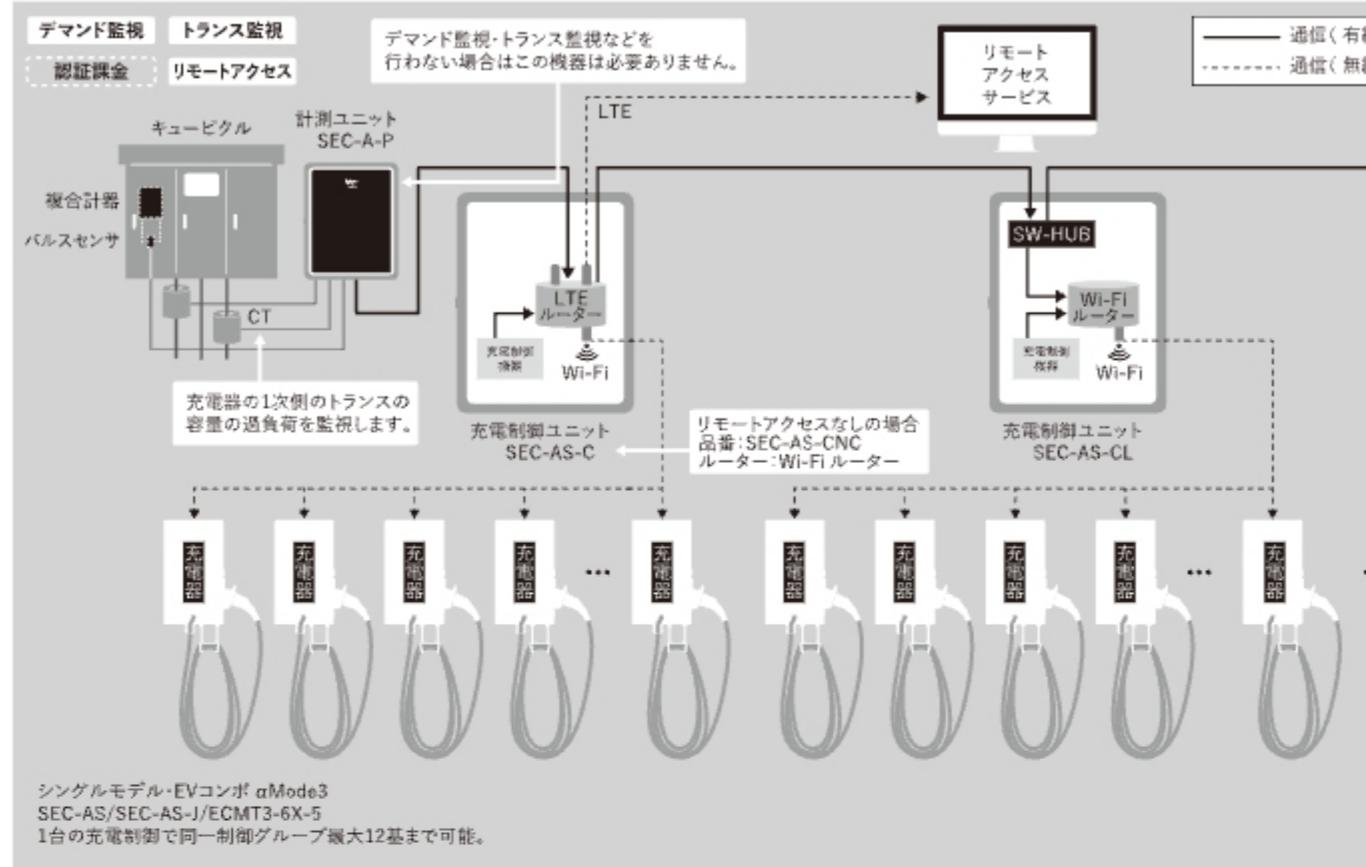
充電器管理リモート保守サービス

「保守パック」

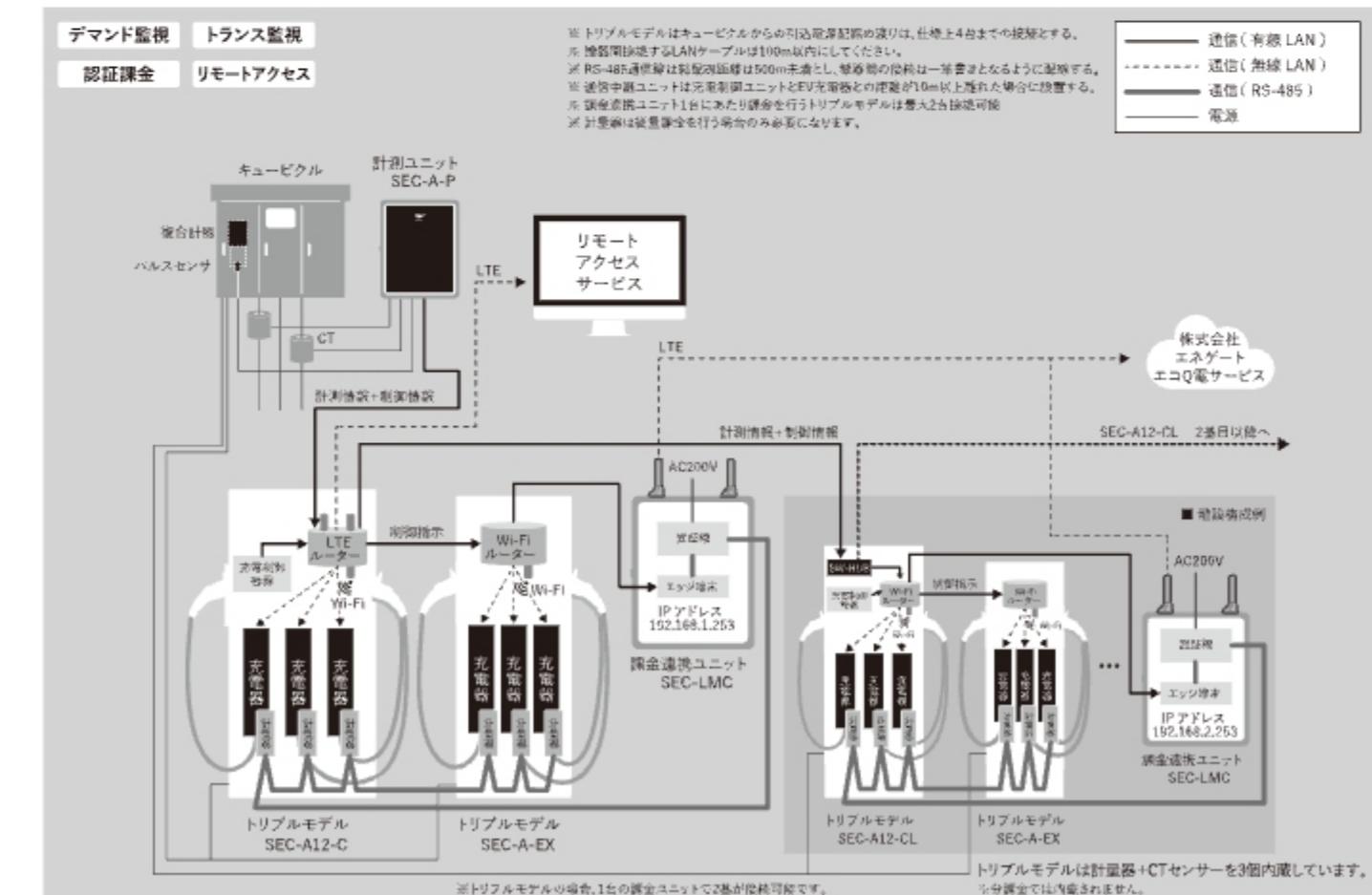
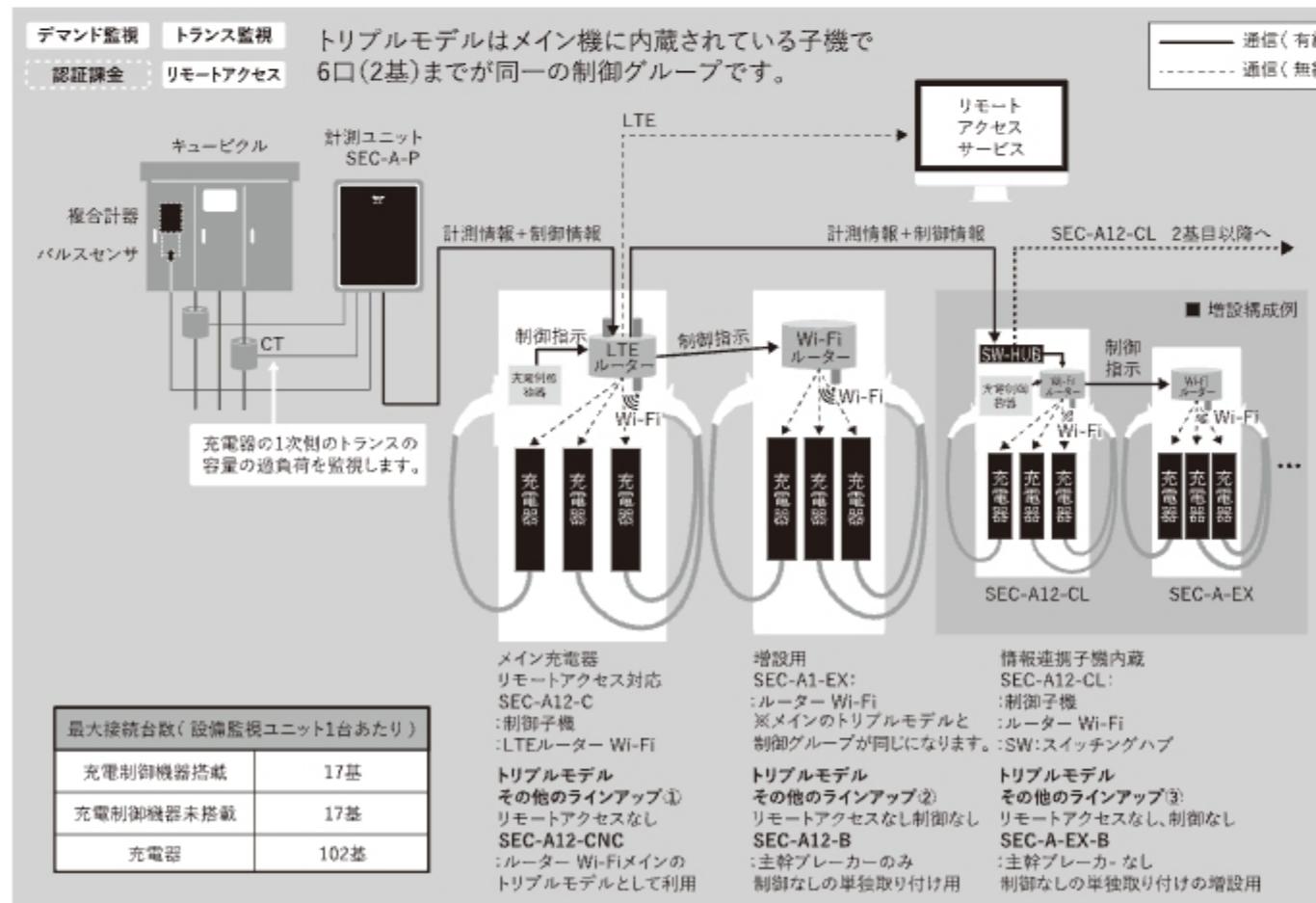
※別途有償年保証契約が必要です。



シングルモデル/EVコンポα Mode3



トリプルモデル



安全に関するご注意

ご使用前に「施工・取扱説明書」を必ずお読みいただき正しくお使いください。

- 掲載しております商品の価格には、消費税が含まれておりません。
- 仕様・寸法等予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
- 印刷色と実際の色彩とは異なる場合があります。

施工・取扱にあたってのお願い

- 日本国内専用品です。
- 施工・取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全に施工を行ってください。
- 施工・ご使用前に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 施工・取扱説明書にはEVコンポの性能・機能を十分に發揮させ、安全に施工いただくための方法を記載しています。
以下のような場合は事故や故障の責任は負いかねます。
 - 施工・取扱説明書に記載されていない方法で施工された場合
 - 指定の部品を使用せずに施工された場合
- 施工・取扱説明書に記載されている仕様をはじめとする各事項は、予告なく変更することもございますので、ご了承ください。
- 本製品の故障、誤作動、不具合、あるいは停電等の外部要因によって生じた故障など、当社は一切その責任を負いかねます。予めご了承ください。

ご使用にあたってのお願い

以下の記載内容を守ってご使用ください。

- 鍵の保管・取扱は慎重に行ってください。紛失するといったらや盗難の危険があります。
- 定期的に柔らかい布を水に濡らし固く絞ってから汚れを拭き取ってください。また汚れがひどい場合は中性洗剤をご使用ください。アルコールやベンジン、シンナーなどは変質、変色、変形などの原因となります。
- EVコンポを廃棄するときは、専門業者に依頼してください。

ご用命は



河村電器産業株式会社

本社 愛知県瀬戸市暁町3-86 ☎489-8611
<https://www.kawamura.co.jp/>

全国拠点のお問い合わせ先は
右の2次元コードからご確認ください。
(公式Webサイトにアクセスします)



カタログ記載内容：2024年5月現在 個別番号：M240502